

上宮津地区公民館竣工式

住民のつながりを深め、地域活性化の拠点に ※R6.5月号広報みやづ

4月17日、上宮津地区公民館の竣工式が行われました。
新しくなった上宮津地区公民館は、旧上宮津小学校を改築したもので、地区連絡所機能を併せ持つ事務室をはじめ、会議室、和室、図書室、調理実習室、授乳室のほか、シャワー室、備蓄倉庫など災害時における避難所機能も備えています。
竣工式の、市長式辞では「上宮津地区における生涯学習をはじめ文化活動や自治会活動などコミュニティ活動の拠点となる社会教育施設として、より親しみやすさや、集うことの楽しさを体感してもらえるような整備を進めた。地域の歴史や文化を伝える場として、地域のつながりを深める場として大いに活用され地域の更なる活性化に大きく役立てていただくことを強く願う」と述べました。
その後、地元委員で構成する上宮津地区公民館建設委員会委員長の粉川宗久^{こかわむねひさ}さんは「新しい地区公民館は、上宮津らしい地域活動の拠点として、継続利用できる公民館、『学び舎』の再利用施設として親しまれる公民館、安心・安全で使いやすい公民館、という3つの理念の柱を掲げ、十数回にも及ぶ協議を重ね整備を進めたものであり、私たちの思いが細部に亘り、随所に反映されている。大切に利用していきたい」と謝辞を述べました。



令和6年9月定例会				令和5年度決算 事業等説明資料																	
(単位:円)																					
事業名		上宮津地区公民館の移転整備 (公民館整備事業)		継続		総計重点 プロジェクト		—		テーマ別戦略		ふるさとを大切に学びを深めるまちづくり									
						施策分野		社会教育													
R3決算		R4決算		R5当初予算		R5最終予算		R5決算額		財 源 内 訳					R6予算						
										国庫支出金		府支出金		市 債		その他		一般財源			
— 千円		15,510 千円		130,000 千円		140,000,000		139,999,955		20,000,000				117,800,000				2,199,955		— 千円	
実施前の方針等(予算説明資料から転記)							実績、成果等(決算説明)・過去の議会からの意見及びその対応内容														
背景・経緯		施設の老朽化により、大規模改修または耐震工事が必要となっている上宮津地区公民館について、旧上宮津小学校を利活用し、移転整備するもの。 ・R2. 9:「宮津市公共施設再編方針書」により上宮津地区公民館の移転決定 ・R3. 2:上宮津地区公民館移転検討委員会の同意を得る。 ・R4. 5:地元検討委員会と実施設計に向けた内容設定 ・R4.10:整備に係る実施設計に着手。					事業実績		■上宮津地区公民館移転改修工事 139,999,955円 旧上宮津小学校校舎の管理棟を上宮津地区公民館(地区連絡所機能を含む)に移転整備した。 ○整備内容 鉄筋コンクリート造2階建 1,777㎡のうち721.02㎡を整備 大会議室、小会議室、図書室、調理実習室、授乳室、和室、シャワー室、備蓄倉庫、トイレ洋式化、身障者用トイレ、地区連絡所ほか。 ○工事請負費 134,189,000円 ○備品購入費 5,810,955円												
目的・目標		上宮津地区公民館を旧上宮津小学校校舎に移転整備し、生涯学習及び住民活動の基盤整備を行うことにより、多様な学習機会を創出し、生涯にわたりいきいきと学び続けられるまちづくりを目指すとともに、地域コミュニティの活性化を図る。併せて、災害時における避難所機能の整備を行う。					成果		・旧上宮津小学校校舎に移転整備したことにより、公民館の耐震化を図ることができた。 ・和室、シャワー室、備蓄倉庫などを整備したことにより、災害時における避難所機能の向上を図ることができた。 ・授乳室を整備したことにより、子育て世帯の利用の利便性を図ることができた。												
期待される効果等		・地域住民の生涯学習の意欲の向上 ・地域コミュニティの活性化 ・公共施設マネジメントの推進 遊休施設(廃校舎)活用した公共施設の再編					課題・検証		・旧上宮津小学校グラウンド及び体育館との一体的な活用により、地域コミュニティのより一層の活性化を図る。												
							担当部署		教育委員会事務局 社会教育課 社会教育係			TEL		0772-45-1642			219				

